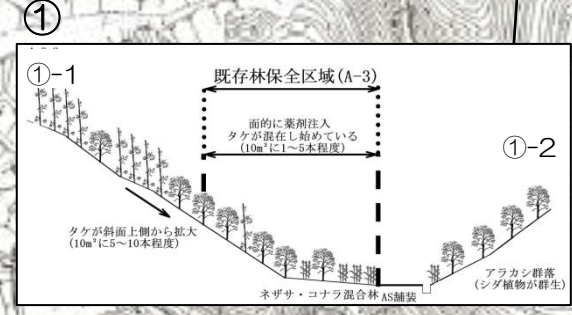
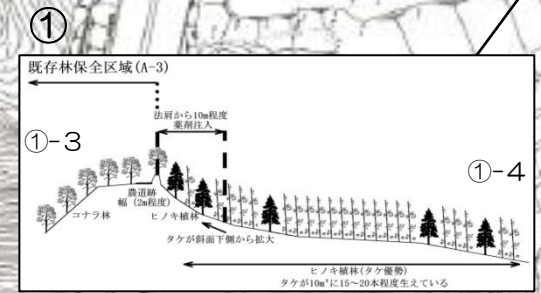
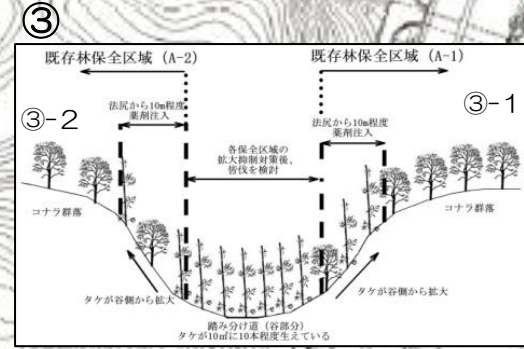
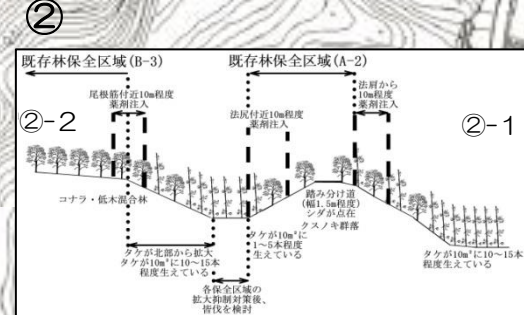
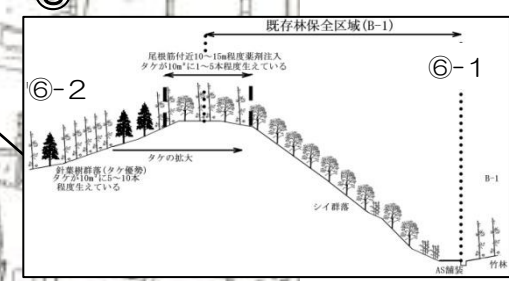
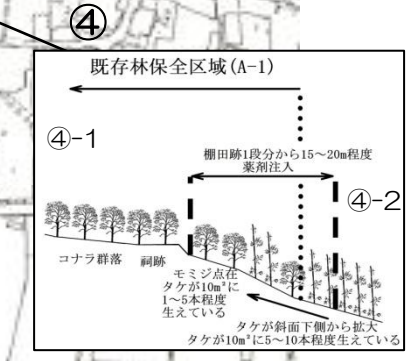
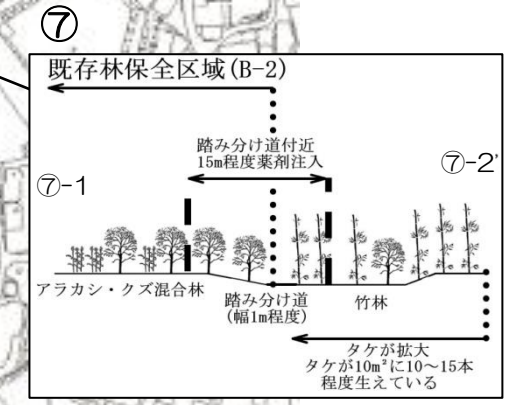
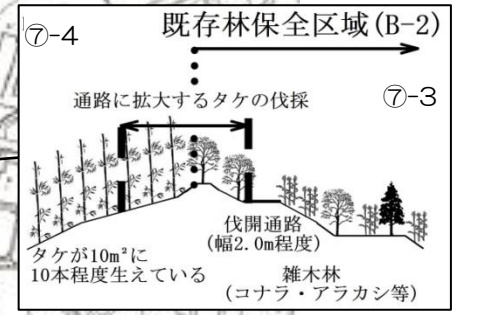
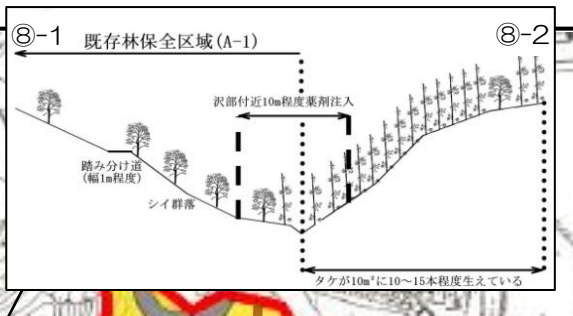
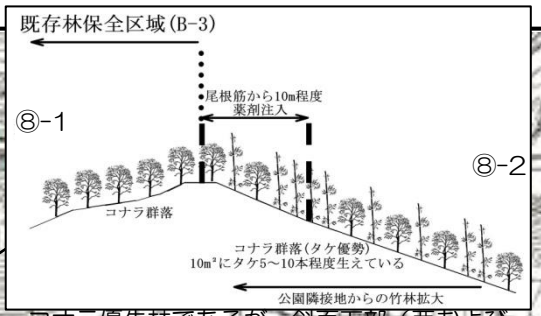
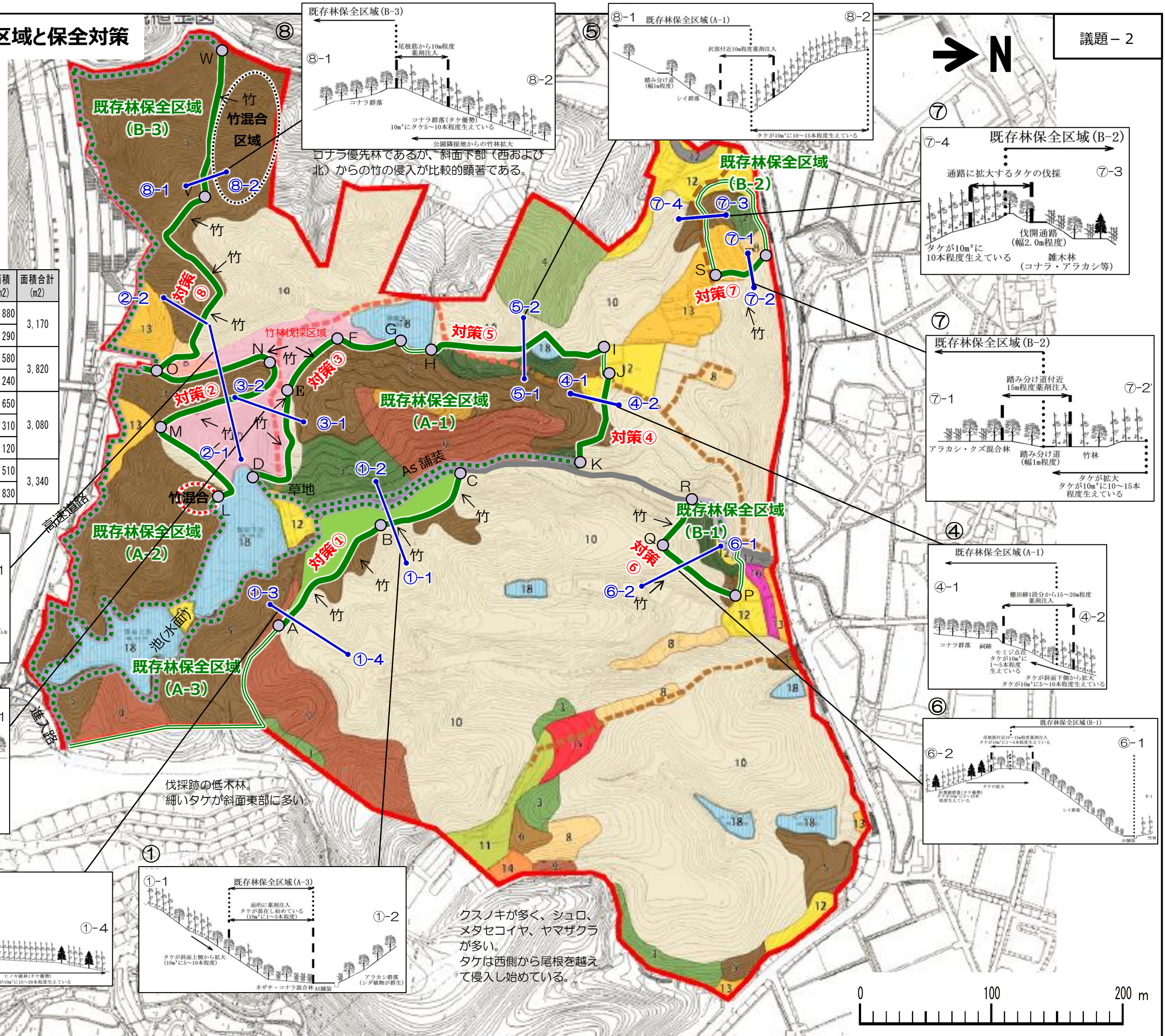


東地区既存林保全林の保全区域と保全対策

- 竹林抑制対策必要 (対策順位アリ)
- 竹林抑制対策すぐには不要 (対策順位低)
- 竹林抑制対策不要 (As 道路、水面等)

【竹拡大抑制対策年次計画イメージ】

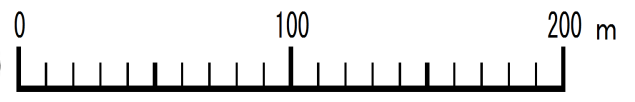
対策順位	実施年	区域名・断面	対策区間	長さ (m)	抑制幅 (m)	面積 (m ²)	面積合計 (m ²)
対策順位①	1年目	A-3	① A-B	面的抑制		1,880	3,170
			① B-C			1,290	
対策順位②	2年目	A-1	② D-E-F-G	150	10	1,580	3,820
		A-2	③ L-M-N-O	420	10	2,240	
対策順位③	3年目	A-1	④ J-K	70	15~20	650	3,080
対策順位④			⑤ H-I	110	10	1,310	
対策順位⑤	4年目	B-1	⑥ P-Q-R	150	10~15	1,120	3,340
対策順位⑥			⑦ S-T	40	10~15	510	
対策順位⑦		B-3	⑧ O-V-W	260	10	2,830	



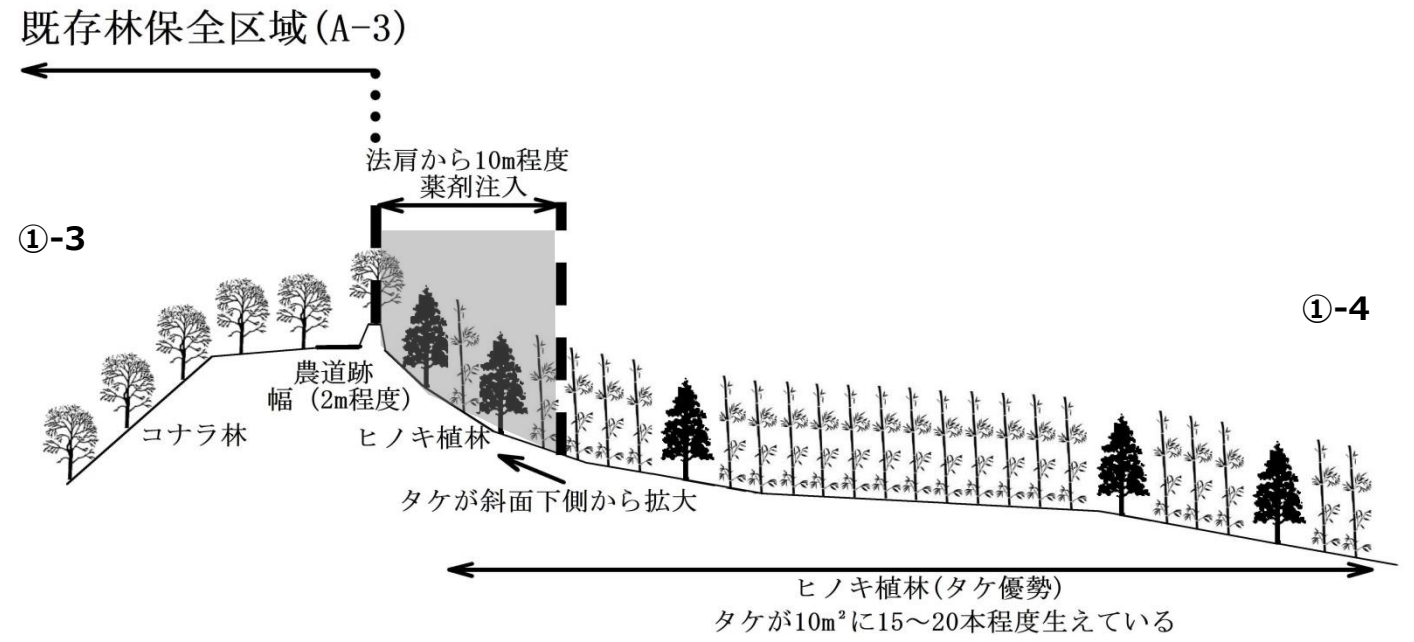
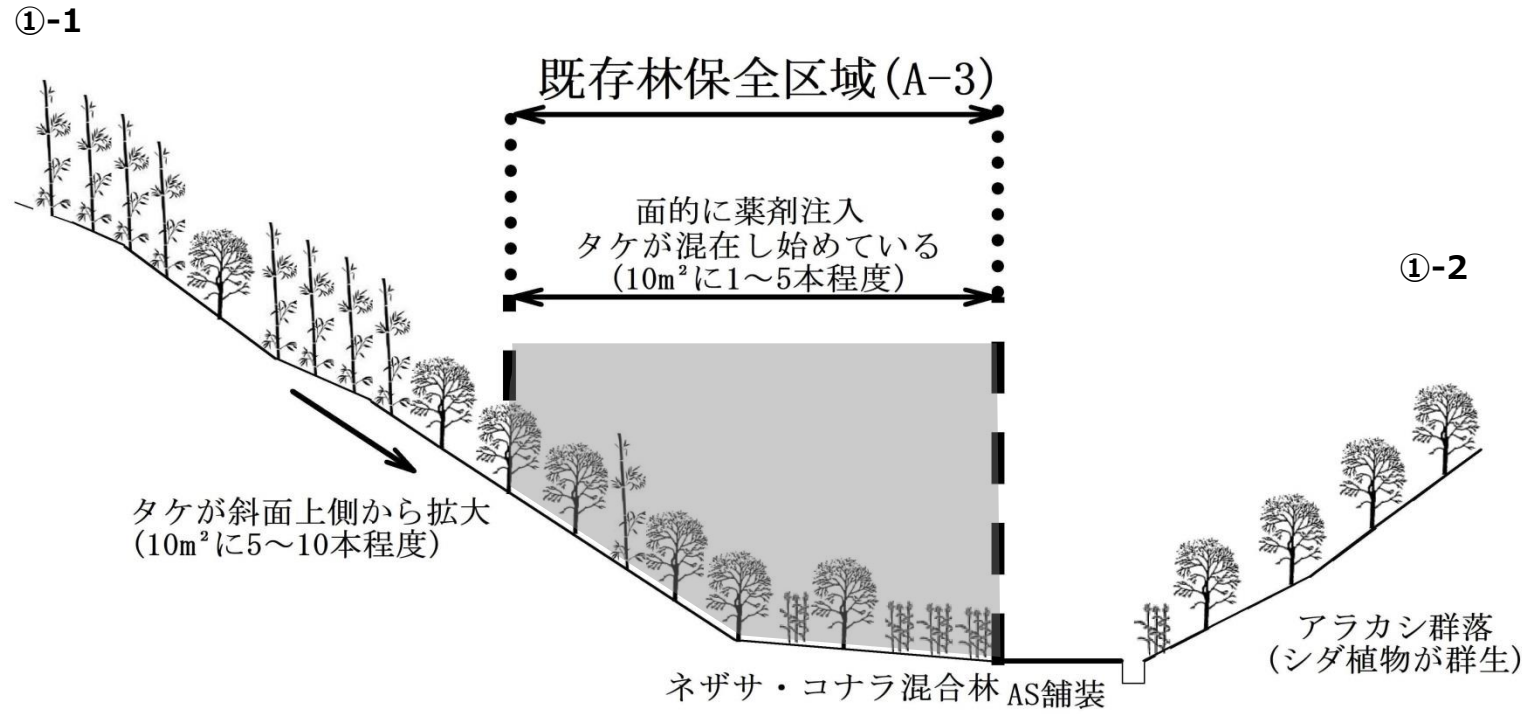
コナラ優先林であるが、斜面下部 (西および北) からの竹の侵入が比較的顕著である。

伐採跡の低木林。細いタケが斜面東部に多い。

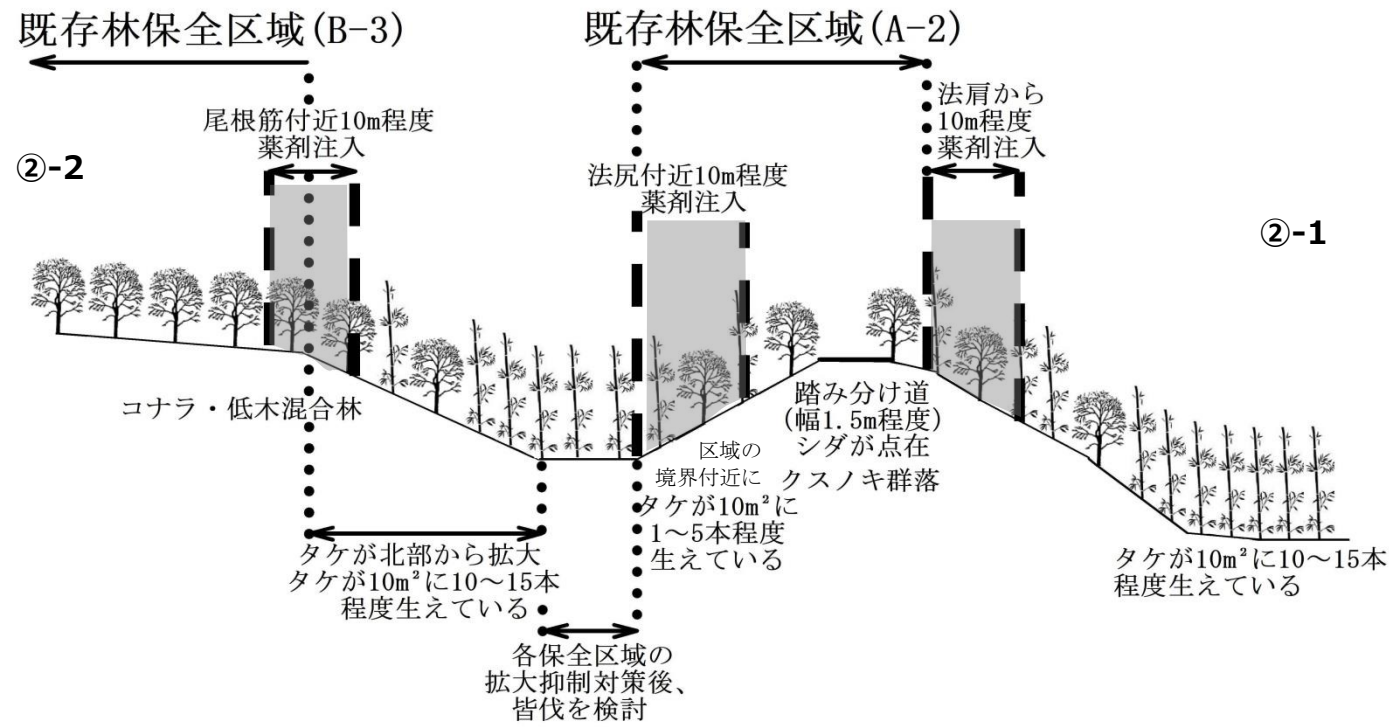
クスノキが多く、シュロ、メタセコイヤ、ヤマザクラが多い。タケは西側から尾根を越えて侵入し始めている。



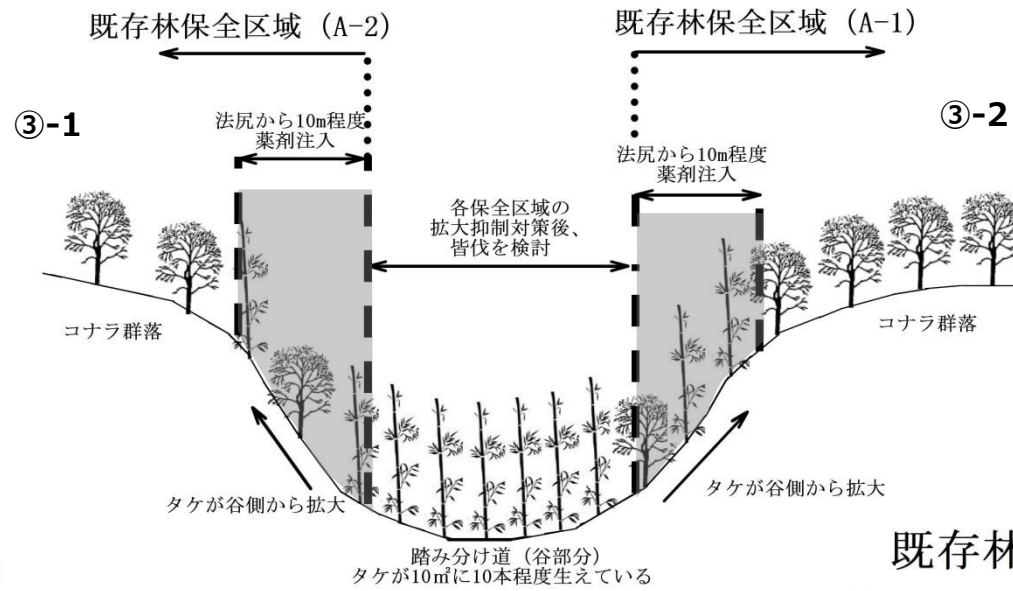
優先順位①



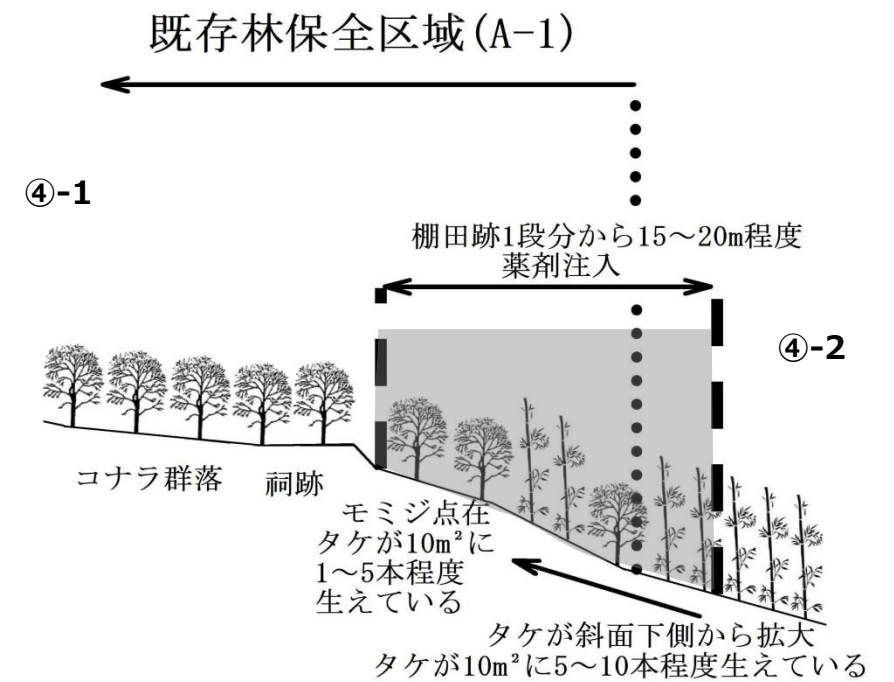
優先順位②



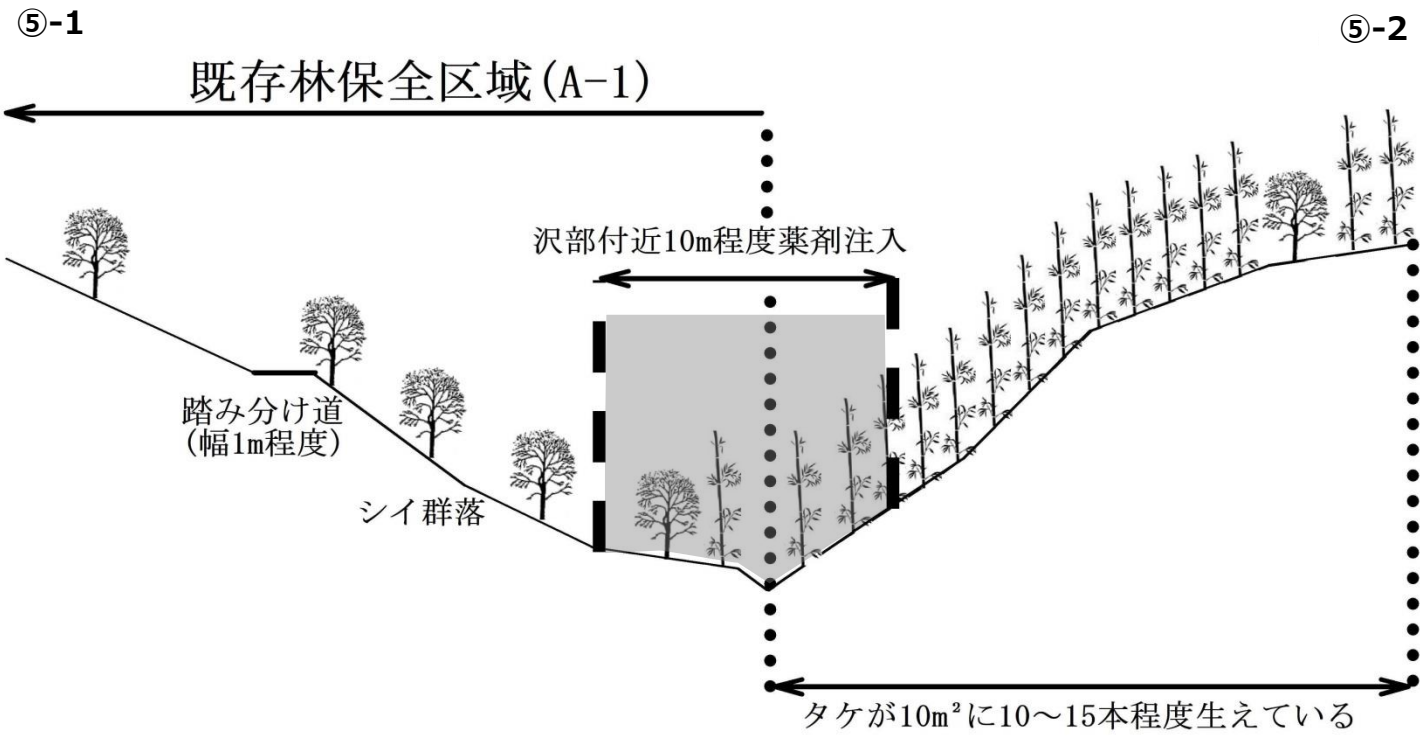
優先順位③



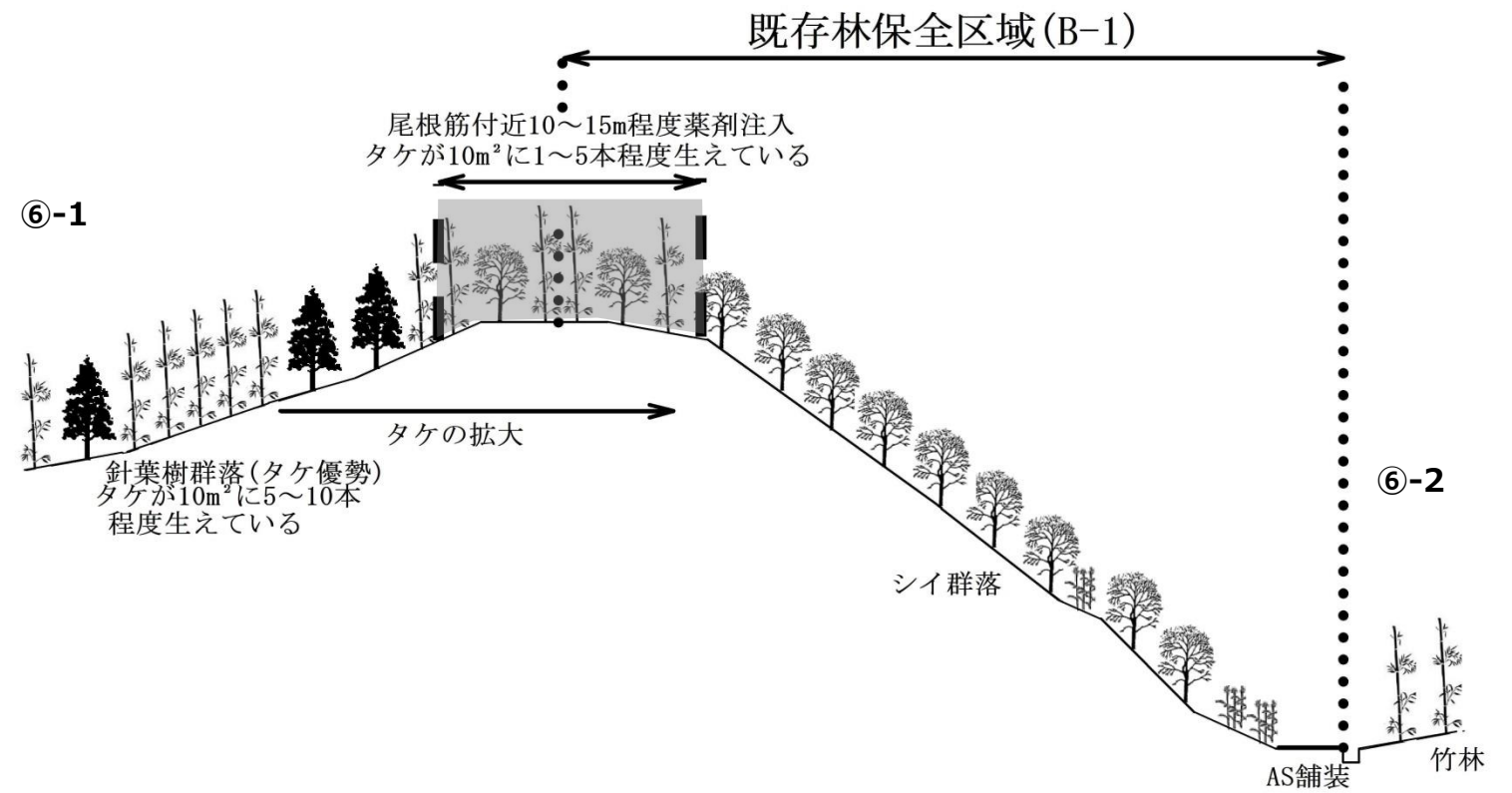
優先順位④



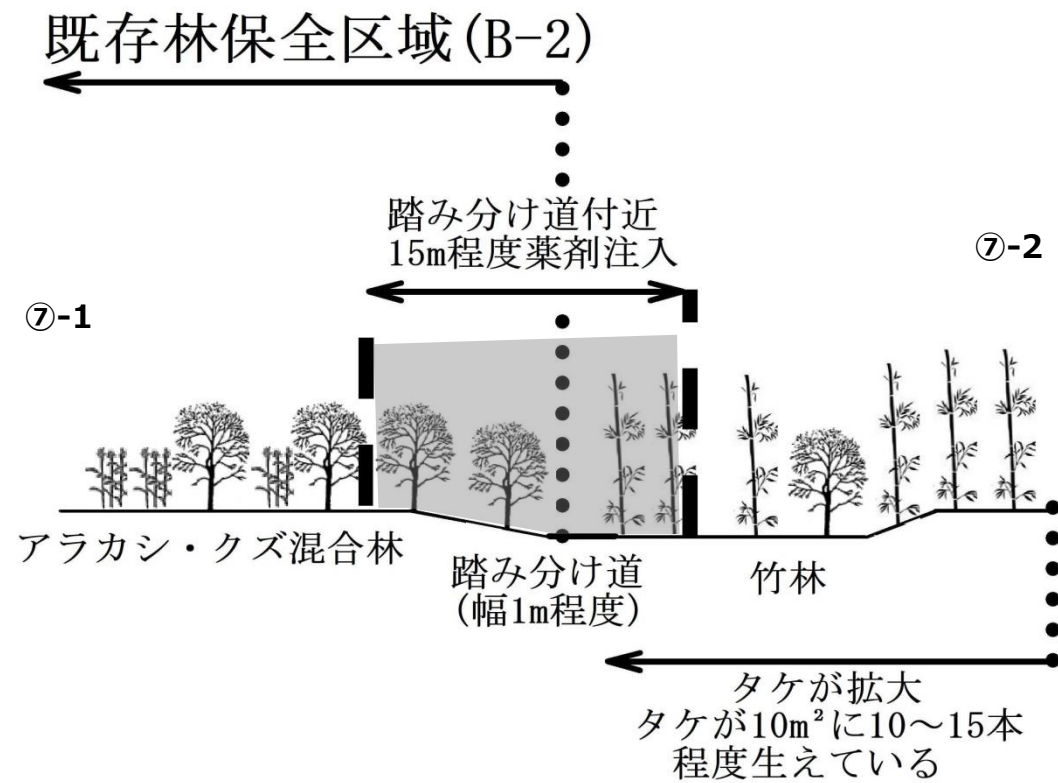
優先順位⑤



優先順位⑥



優先順位⑦



優先順位⑧

